

名もなきアフリカの地で (2001)

NIRGENDWO IN AFRIKA
NOWHERE IN AFRICA

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 141分

初公開日 2003/08/09

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【キャッチコピー】

よるこびも、かなしみも、この大地が教えてくれた。

愛するもの、すべてがここにある。

【解説】

「ビヨンド・サイレンス」「点子ちゃんとアントン」のカロリーヌ・リンク監督が、シュテファニー・ツヴァイクの自伝的小説を映画化した家族の愛の物語。ナチスの迫害を逃れアフリカに移住したユダヤ人一家が、全く異なる文化の中で一度は崩れかけた家族の絆を再び取り戻していくまでを真摯に見つめた感動作。2002年度のアカデミー最優秀外国語映画賞を受賞。

1938年4月、少女レギーナと母イエッテルはナチスの迫害を逃れるため、故郷のドイツを後にし、先にケニアに渡っていた父ヴァルターがいるロンガイの農場へとやってきた。ドイツでは弁護士をしていたヴァルターもここでは農場で働く一介の労働者。予想を超える過酷な生活に、お嬢様育ちのイエッテルは耐えられず弱音を吐いてばかり。一方ヴァルターは、欧州情勢の悪化に、残してきた父や妹の安否が不安でならない。そんな2人を尻目に、レギーナは料理人のオウアやケニアの子どもたちとすぐに仲良くなり、アフリカの大地でたくましく成長していく…。

【クレジット】

監督	カロリーヌ・リンク	Caroline Link	
製作	ベルント・アイヒンガー	Bernd Eichinger	
	ペーター・ヘルマン	Peter Herrmann	
	ミヒャエル・ヴェバー	Michael Weber	
原作	シュテファニー・ツヴァイク	Stefanie Zweig	
脚本	カロリーヌ・リンク	Caroline Link	
撮影	ゲルノット・ロール	Gernot Roll	
編集	パトリシア・ロンメル	Patricia Rommel	
音楽	ニキ・ライザー	Niki Reiser	
出演	ユリアーネ・ケーラー	Juliane Kohler	イエッテル・レドリッヒ
	メラーブ・ニニツェ	Merab Ninidze	ヴァルター・レドリッヒ
	レア・クルカ	Lea Kurka	幼い頃のレギーナ
	カロリーネ・エケルト	Karoline Eckertz	10代のレギーナ
	マティアス・ハービッヒ	Matthias Habich	ジュスキント
	シデーデ・オンユーロ	Sidede Onyulo	オウア
	メヒティルド・グロスマン	Mechthild Grossmann	